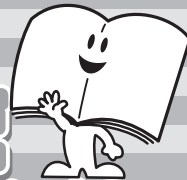


# 図書館での調べ物 レファレンス・サービス

—今回のテーマ・あのお話の題名は?—

# 甲賀市図書館 だより



## 5W3H その18

このコーナーでは  
図書館と本について  
紹介していきます。

**信楽さん(以下・信楽)** 昔に読んだお話で題名が思い出せないのがあります。もう一度読んでみたいのですがどうやって探したらいいでしょうか。

**図書館職員(以下・図書)** こんにちは。どんなお話でしょうか。何か手がかりがあれば探すことができますよ。登場人物やキーワードなど教えていただけますか?

**信楽** 旅人がある家を訪ねて、おいしいスープを作る話なのです。最初は材料がなくて「くぎ」とお湯だけなのですが、最後には豪華でおいしいスープができて上がるのです。

**図書** なるほど。「スープ」と「くぎ」がキーワードになりそうです。こういう本がありますよ。「本の探偵事典」(フェリシモ出版・発行)この本は「どうぶつ」「どうく」「いろ」「ごちそ

う」の4つの手がかり別に4冊に分かれています。スープが手がかりになりそうですので、「ごちそう編」を見てみましょう。

**信楽** スープの項目がありました。表紙も載っていますね。「世界のむかしばなし」(のら書房・発行)は表紙に見覚えがあります。ここに収録されている「くぎスープ」かもしれません。この本は図書館にありますか?

**図書** この本でしたら所蔵していますよ。ほかにもよく似たお話がありますので一緒にお持ちしましょう。

**信楽** 「かなづちスープ」(佑学社・発行)や「しあわせの石のスープ」(フレーベル館・発行)は良く似ていますね。どのお話も最初は「かなづち」や「石」しかなかったのに、どんどん材料が入って最後においしいスープができるのですね。

**図書** どの本も借りていただけますよ。

**スープのおはなし**

「せかい1おいしいスープ」  
(ペンギン社・発行)

「おなべおなべにえたかな?」  
(福音館書店・発行)

「3びきのくま」(福音館書店・発行)

水口図書館	☎ 63-7400 FAX 63-4737
土山図書館	☎ 66-1056 FAX 66-1067
甲賀図書情報館	☎ 88-7246 FAX 88-7005
甲南図書交流館	☎ 86-1504 FAX 86-1505
信楽図書館	☎ 82-0320 FAX 82-3921

問い合わせ

## みんなの窓

### 部活動と「ジェンダー」

### 「ジェンダー」

「ジェンダー」という言葉は、男女の意識や行動の違いを、わたしたちをとりまく社会や文化のあり方によって、後から「つくられた」ものとしてとらえるために使われるようになった言葉です。一般的には、生物学的な性差(セックス)に対して、文化的・社会的性差(ジェンダー)、というふう(に)説明されます。

ある調査では、男子は全体の8割が運動部に入っているのに対し、女子は4割となっています。男子の大多数が運動部に入っているのは、「男子にはスポーツをさせた方がいい」という期待が社会のなかに根強くあり、男子はスポーツをすることで高く評価されていると考えることもできます。さらにこの調査では生徒同士の間で「男子が運動部に入ることより高く評価しているのは女子」、「文化部に入ることは運動部に入ることより評価が低く、男子が文化部に入ることは評価されにくい」

というデータも出ています。

また、運動部では多くの場合男女別々ですが、そうでないはずの文化部も、実際には男子だけ女子だけしか部員がいないことはめずらしくありません。文化部もほぼ男女別の編成ということは、趣味や文化的な活動も、「男性的」「女性的」といったイメージをまもっているわけです。

部活動は生徒の自由な活動の場であるはずですが、ジェンダーの問題が強く反映されています。ジェンダーの視点も大切に、人権についてさまざまな視点をもって学び考えましょ



問い合わせ  
人権教育課 人権教育係

☎ 86-8024  
FAX 86-8380